学校番号	218

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「情報Ⅱ」　（日本文教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を行います。
問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的，創造的に活用する力を身に付けましょう。

2　学習の到達目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的，創造的に活用し，情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】
多様なコミュニケーションの実現，情報システムや多様なデータの活用ついて理解を深め技能を習得するとともに，情報技術の発展と社会の変について理解を深めるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
様々な事象を情報とその結び付きとして捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的，創造的に活用する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
情報と情報技術を適切に活用するとともに，新たな価値の創造を目指し，情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	多様なコミュニケーションの実現，情報システムや多様なデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに，情報技術の発展と社会の変化について理解を深めている。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的，創造的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら，問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し，自ら評価・改善し新たな価値を創造しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	序章	オリエンテーション ①序章の内容を確認し,「情報Ⅱ」について学ぶ意義を理解する ②情報Ⅰで学習した内容を確認する ③教科書の目次を見て,学習内容の全体像を確認する	a:DX, Society 5.0 など近年の情報化の進展を表す考え方を理解している。 b: 情報Ⅰの学習内容を振り返り，十分理解している点,復習すべき点について考えられる。 c: 情報Ⅱの学習が，情報技術および情報社会の理解にどのように役立ちそうか見通しを立てようとしている。	チェックシート	チェックシート	行動観察

1学期	1章情報社会の進展と情報技術	情報技術による社会や生活の変化 情報技術の進展と今後 情報セキュリティの重要性 情報社会における権利と法律	a: ・コンピュータ，携帯電話，インターネット等の情報技術の発展の歴史を踏まえ，情報社会の進展について理解している。 ・ソーシャルメディアの発展によるコミュニケーションの多様化について理解している。 ・データや AI の発展による人の知的活動への影響について理解している。 ・サイバー犯罪とはどのようなものか理解している。 ・情報セキュリティの重要性と必要性について理解している。 ・情報に関する法規や制度ついて理解している。 ・情報社会の進展にともない，さまざまな法律が整備されてきたことを理解している。 b: ・情報技術の発展の歴史を踏まえ，わたしたちの生活や社会に与えてきた影響について考えられる。 ・コミュニケーションが多様化する社会におけるコンテンツのあり方について考えられる。 ・データ活用や AI を利用する意義について考えられる。 ・情報セキュリティを確保するために必要な技術がどのような役割をはたしているか考えられる。 ・個人が気をつけるべき情報セキュリティ対策について考えられる。 ・情報に関する法規や制度の意義，課題について考えられる。 c: ・社会における問題解決のために情報技術がどのように役立っているのか調べようとしている。 ・これからの社会でわたしたちに求められる力について考えよう ・情報社会の問題を発見・考察することを通して，情報と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしている。 としている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	振り返りシート

1学期	2章コミュニケーションとコンテンツ	コンテンツの制作 (1)複数のメディアを組み合わせたコンテンツの制作 (2)ユーザ視点のコンテンツ制作 (3)コンテンツ制作のプロセス	a: ・文字，音声，静止画像，動画のメディアにおける特性を理解している。 ・効果的なコンテンツを制作する過程での留意点を把握している。 ・ユーザが見やすく，使いやすいコンテンツについて理解している。 b: ・コンテンツにおいて使われているメディアが，それぞれどのような効果をもたらしているかを考え判断できる。 ・効果的なメディアの使い方について，具体的に考え表現できる。 c: ・コンテンツにおけるメディアの効果について，考えようとしている。 ・複数のコンテンツについて差異を観察し，意見交換している。 ・本時の学習活動を振り返り，自らの学習を改善しようとしている。	ワークシート 作業ファイル (作品)	ワークシート 作業ファイル (作品)	振り返りシート、行動観察
		Webサイトによる情報発信 (1)HTMLとCSS (2)Web サーバとブラウザ，Webアプリケーション (3)Webサイトによる配信	a: ・Webサイトによる情報発信のしくみとWebアプリケーションの役割について理解している。 ・ページの文書構造やレイアウトがHTMLとCSSで表現されていることを理解している。 b: ・導入するWebアプリケーションを選択できる。 ・ページの文書構造やレイアウトをHTMLとCSSで表現することができる。 c: ・Webアプリケーションや，SSLサーバ証明書について，積極的に意見交換している。 ・ページを魅力的にしようと工夫している。 ・本時の学習活動を振り返り，自らの学習を改善しようとしている。	ワークシート 作業ファイル (作品)	ワークシート 作業ファイル (作品)	振り返りシート、行動観察

2学期	3章情報とデータサイエンス	データ活用の重要性 (1)情報システム上で流通するデータ (2)データの種類 (3)ビッグデータ (4)オープンデータ	a: ・社会で活用されている情報システムのしくみを理解している。 ・情報システム上で流通するデータと尺度の関係を理解している。 b: ・ビッグデータとオープンデータの事例についてわかりやすく表現できる。 c: ・情報システム上のデータと尺度の関係を理解しようとしている。 ・ビッグデータとオープンデータの具体例について調べ，共有しようとしている。 ・インターネットに公開されているデータ，例えば政府統計データに興味・関心を示しているか。	ワークシート 小テスト 作業ファイル (作品)	ワークシート 作業ファイル (作品)	振り返りシート、行動観察
		データの収集と整理	a: ・標本調査における適切なサンプルサイズについて理解している。 ・前処理の必要性と処理の方法について理解している。 b: ・表計算ソフトウェアなどを利用して，適切な前処理と統計処理を行うことができる。 c: ・前処理と統計処理を適切に行おうとしている。			
		データの分析 (1)データ分析と可視化 (2)グラフによる可視化 (3)図による可視化	a: ・データ分析における可視化の必要性とその方法について理解している。 ・尺度とデータ分析に利用されるグラフの関係について理解している。 b: ・取得したデータを可視化するために最も適切なグラフを選択し表現できる。または，効果的な図に可視化できる。 c: ・実社会の実問題に対するデータサイエンス技術の応用に興味・関心を示しているか。 ・データ分析における可視化の必要性とその方法について理解しようとしている。 ・データを取得して効果的に可視化しようとしている。			

2学期	4章情報システムとプログラミング	情報システムのしくみと情報セキュリティ技術	a: ・情報システムがわたしたちの生活に必要不可欠であることを理解している。 ・情報システムによって得られる利便性とともに，その課題についても理解している。 b： ・情報システムがはたしている役割を考え説明できる。 ・個々の情報システムについて問題点を考え，改善策を考えることができる。 c： ・情報システムのもたらす影響力について，積極的に意見交換している。 ・本時の学習活動を振り返り，自らの学習を改善しようとしている。	ワークシート作業ファイル（作品）	ワークシート作業ファイル（作品）	振り返りシート、行動観察
		プログラム	a: ・プログラムの制御構造や関数の流れ，プログラム実行時の変数の変化を理解しているか。 ・Python の特徴を理解しているか。 ・Python のコードを編集し実行することができるか。 ・モジュールをインストールしてインポートすることができるか。 ・Python のプログラムの文法に従って，正しく記述できるか。 ・プログラムの制御構造や関数の流れ，プログラム実行時の変数の変化を理解しているか。 b: ・アルゴリズムを考えているか。 ・双方向性のあるコンテンツを考えているか。 ・プログラムを修正しようとしているか。 c: ・プログラムを修正して，コンテンツを作成しようとしているか。			

3学期	5章情報と情報技術を活用した問題発見・解決の探求	情報と情報技術を活用した問題解決の探究 個人情報保護のリーフレット作成 ・企業による個人情報の収集と活用 ・個人情報の漏洩	a: ・個人情報には，保護のみならず活用する意義があることを理解している。 ・個人情報の利用にある，社会的なトレードオフの側面も理解している。 b: ・個人情報を保護するために必要な対策を具体的にあらわすことができる。 ・個人情報を保護する手段について，優先順位をつけて考えられる。 c: ・リーフレットのデザインを，より伝わるデザインにしようと工夫している。 ・相互評価の結果を，自分のプロダクトの改善に活かそうとしている。	ワークシート作業ファイル（作品）	ワークシート作業ファイル（作品）	振り返りシート、行動観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度